

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム 好日苑 徳力の郷作成日: 平成 31 年 4 月 1 日

## 目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	事業所と地域とのつきあい	職員不足により、地域の行事や活動に参加することが難しくなっている。個別や少人数でも、可能な利用者と一緒に地域の行事に参加したり、ホームのイベントに地域住民を招く等、地域交流を広げていく。	短時間の非常勤職員の登用や家族、ボランティア、実習生を受け入れることにより、外に出かけられる体制を作ると同時に、運営推進会議参加委員から情報を得ながら、地域交流、地域貢献に取り組んでいく。	12ヶ月
2	37	災害対策	年2回、避難訓練を実施しているが、ホームが建物の2階と3階に位置しているため、特に夜間帯を想定した訓練を繰り返し実施し、夜勤者が落ち着いて避難誘導が出来る体制を目指していく。	1階の小規模多機能事業所との協力体制を確認し、地域との協力関係を築き、火災以外の災害時にも迅速に対応が出来るようにマニュアルを整備して訓練を行っていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。